

(6) アスファルト合材

新潟県

記事提供：新潟県アスファルト合材協会

新潟県における令和4年度1月～3月期の出荷状況は、県全体で162千トンと24,000トン増加し、前年対比では117%となった。例年に比べ降雪量が少なく、雪解けが早かった影響もあって各地区で出荷量が前年対比を上回った。地区別では上越地区13,000トン（前年対比108%）、中越地区23,000トン（前年対比123%）、下越地区122,000トン（前年対比123%）、佐渡地区4,000トン（前年対比80%）となっている。

今期においては前年を上回る出荷量があった一方、4月からの年度累計出荷量は1,025千トンとなり、前年から更に16,000トン減少した。特筆すべきは上越地区の出荷量であり、1月～3月期は前年並みであったものの、通年では前年対比69%、188,000トンから58,000トン減の130,000トンまで減少した。固定費負担が大きい機械装置産業においてこのような急激な市場縮小は工場の運営に致命的ダメージを与えかねない状況である。

1月～3月期も原油価格、為替相場ともに不安定かつ変動幅が大きく、原材料コスト及び動燃費が不安定な状態が続いている。今後見込まれる電気料金の更なる値上げ、燃料価格激変緩和策の終了、さらには賃金コスト上昇など更なるコストアップが予測され、原価上昇分は適正な販売価格として転嫁されることを望むが、元請け施工業者によるスライド単価の適用事例は依然として稀であり、急激な市場縮小と相まって工場の経営状況は厳しい環境となっている。

富山県

記事提供：富山県アスファルト合材協会

富山県における令和4年度1月～3月期の出荷状況は、県全体で6万8千tで前年同期と比べて18%減となった。

地区別で見ると東部地区が3万8千tで25%の減、西部地区が3万tで8%減でした。

石川県

記事提供：石川県アスファルト合材協会

石川県における令和4年度1月～3月期の出荷状況は、前年同期に比べ加賀地区で前年比0.2%増、能登地区で前年比16.2%減、石川県全体では前年比2.8%減と昨年同時期に比べ加賀地区は微増、能登地区は減、石川県全体としては出荷量が減少した。

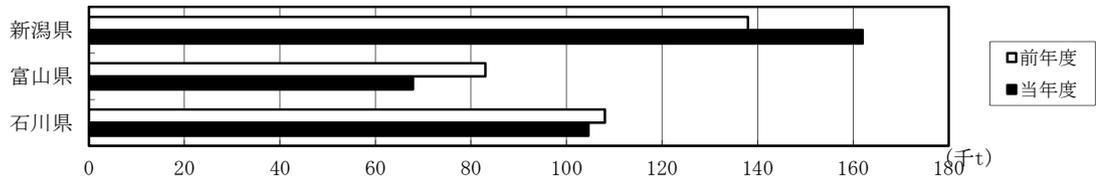
年間合計では加賀地区が1.1%の増、能登地区が1.4%の増、石川県全体では1.2%の増となり、今年度も出荷量が47万トンと昨年同様45万トンを上回る結果となった。

主要材料であるアスファルト価格はウクライナ問題や産油国の減産政策の強化、継続等、又為替についても円安傾向が続く見通しで、高止まりが予想される。

昨年度ほどの原油高騰や円安はみられないが引き続き予断はゆるさず、また今後供給が増加するとも考えにくい状況にあり、よりいっそう原材料費がかさむ事が予想される。

またアスファルト関連の物件について今年度も加賀地区、能登地区共に不透明な状況が続くと予想される。

アスファルト合材出荷量の推移(1月～3月期)



(単位：千t、%)

県	地区	令和3年度 年計	令和4年度				累計
			4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月	
新潟県	上越	13	▲20	▲38	▲39	8	▲31
		188	39	38	40	13	130
	中越	3	24	▲3	3	5	5
		275	67	92	107	23	289
	下越	▲6	2	21	2	23	11
		525	124	164	172	122	582
佐渡		5	40	75	▲14	▲20	14
		21	7	7	6	4	24
	県計	0	3	2	▲6	17	2
		1,009	237	301	325	162	1,025
富山県	東部	7	▲7	▲10	▲23	▲25	▲16
		287	66	74	64	38	242
	西部	▲12	▲10	▲4	▲18	▲8	▲11
		197	45	50	51	30	176
県計	▲1	▲8	▲7	▲21	▲18	▲14	
	484	111	124	115	68	418	
石川県	加賀	9	▲17	17	7	0	1
		384	84	99	116	88	388
	能登	1	▲15	11	19	▲15	1
		87	16	24	31	16	88
	県計	7	▲16	16	8	▲3	1
	470	100	123	147	105	476	

(注)・上段は前年同期との比較

・集計は、新潟県

富山県

石川県

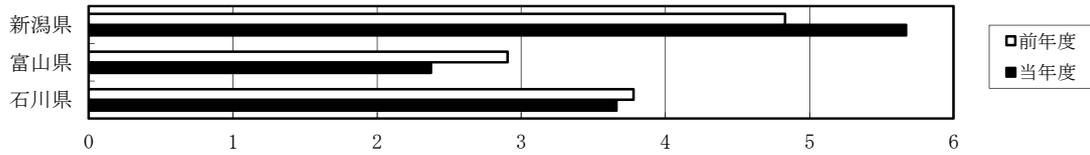
会員32社のうち32社

会員14社のうち14社

会員18社のうち12工場分

◎参考資料

アスファルト出荷量の推移（1月～3月期）



(単位：千t、%)

県	地区	令和3年度 年計	令和4年度				
			4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月	累計
新潟県	上越	13 6.6	▲20 1.4	▲38 1.3	▲39 1.4	8 0.5	▲31 4.6
	中越	3 9.6	24 2.3	▲3 3.2	3 3.7	5 0.8	5 10.1
	下越	▲6 18.4	2 4.3	21 5.7	2 6.0	23 4.3	11 20.4
	佐渡	5 0.7	40 0.2	75 0.2	▲14 0.2	▲20 0.1	14 0.8
	県計	0 35.3	3 8.3	2 10.5	▲6 11.4	17 5.7	2 35.9
	富山県	7 10.0	▲7 2.3	▲10 2.6	▲23 2.2	▲25 1.3	▲16 8.5
石川県	西部	▲12 6.9	▲10 1.6	▲4 1.8	▲18 1.8	▲8 1.1	▲11 6.2
	県計	▲1 16.9	▲8 3.9	▲7 4.3	▲21 4.0	▲18 2.4	▲14 14.6
	加賀	9 13.4	▲17 2.9	17 3.5	7 4.1	0 3.1	1 13.6
石川県	能登	1 3.0	▲15 0.6	11 0.9	19 1.1	▲15 0.6	1 3.1
	県計	7 16.5	▲16 3.5	16 4.3	8 5.2	▲3 3.7	1 16.6

(注)・上段は前年同期との比較

※特殊アスファルト合材等が含まれる全ての合材に対しての量

「アスファルト出荷量(千t) = アスファルト合材量(千t) × 3.5%